

あなたの夢に挑戦します

第6回

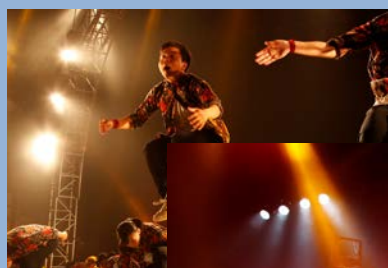
日本ダンス大会

JAPAN DANCE CONVENTION 2018

「観て、学ぶ」出演者＝観客!! 教育的なダンス大会!!

20) 三重高等学校

単純に、スピード感とシンクロ率と気迫で観客を圧倒する。自分たちの最大の武器に特化して勝負する強さと凄みを感じさせる。審査員が違えば優勝してもおかしくない、素晴らしく清々しいストリートダンス。[4位：323.9pt] 【蝶理特別賞】



<総評>

前回大会レポートの総評で指摘した、曲・衣装・ダンスのバランス感や音質に関してなどの初歩的なミスについては、今回は大幅に改善されていた。

また、強豪校と初心者校のレベルの開きがますます大きくなる昨今、本大会では初出場のエントリーが多かったことも、ダンス部界としては良い傾向だろう。

今回、個人的に印象に残ったのは優勝の鎮西高校と4位入賞の三重高校だ。

鎮西高校は感性に訴えかける芸術作品の中で、モダンで独創的な振り付けや演出を施し、若者の等身大のメッセージの美しさをダンスで見せてくれた。

三重高校は、過酷なトレーニングから生まれるロックダンスのスピード感や躍動感で、まるでスポーツやカーレースのような興奮と爽快感を味わせてくれた。

両者のアプローチは対極にあるようだが、ダンスの伝統と基礎を重んじ、その上で挑戦的な創作過程を楽しみ、高校生らしく同世代に共感される表現を作り出している点では同様だろう。